

新年明けましておめでとうございます。
希望に満ちた新春を、お健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より皆さまに理解と、議会活動に対する温かいご支援、ご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、町政におきましては、地域が持続可能な社会を作り出すという地方創生の中間年を迎えて、道の駅しもにた再整備事業や移住・定住対策、そして起業や子育てしやすい環境づくり、また地域全体で応援する「ねぎとこん」にやく下仁田奨学金事業」、小中学校の授業にICT教育も始まり地方創生を進めてまいりました。

昨年策定した「下仁田町第5次総合計画」により、将来像とそれを実現するため議会と

の中継等、より開かれた議会運営を検討して行きたいと思っております。

また、昨年秋の議会委員会構成替えを機に、心も新たに一致協力し、目まぐるしく変わる社会情勢に素早く対応できるよう、自らの役目をしっかりと果たし、町が実施する各種施策に対し、後押ししてまいりたいと思います。

町財政も大変厳しい状況であり、今後さらに行財政改革を進めるとともに、協調と協和のもと、住民サービスの低下をきたさないよう、町政を担う両輪として努力していきたいと考えております。

議長 堀口 博志



公職選挙法により年賀状のあいさつはご遠慮させていただきます